

図書館だより

●開館時間●

9:00～18:00

●11月の予定●

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■ 休館日

■ おはなし会

■ にこにこほっぺのおはなし会

砥部町立図書館
☎ (962) 4400

電子図書館で読書を
楽しみませんか？
町内の方の利用登録を
受付中です！
詳しくはホームページを
ご覧ください。



新着紹介

『トランパー』
『みつばの泉ちゃん』
『方舟』

今野 敏
小野寺史宜
タ木 春央



『署長シンドローム』
今野 敏 刊
講談社

竜崎伸也が大森署を去り、新署
長として藍本小白合がやってきた。
ある日大森署に、羽田沖の海上で
武器と麻薬の密輸取引が行われる
との報が！国際的な難事件に、警
視庁や厚労省なども乗り出し…。
『小説現代』掲載を単行本化。



『能面検事の死闘』
中山 七里 刊
光文社

南海電鉄岸和田駅にて無差別殺人
事件が発生。容疑者・笹清は自らを
“無敵の人”と称する。大阪地検で
郵送物が爆発し、被疑者は笹清の釈
放を求めた。大阪地検の不破検事は
次の爆発に巻き込まれ…。『小説宝
石』連載を単行本化。



『ヨモツイクサ』
知念 実希人 刊
双葉社

アイヌの人々が怖れた禁域へ黄
泉の森を開発しようとする作業
員達が行方不明になり、現場には
（何か）に蹂躪された痕跡が残って
いた。7年前の神隠し事件との繋
がり。作業員が死ぬ前に見た蒼
い光とは…。バイオ・ホラー。

スクールソーシャルワーカー通信

ー支援の糸口を見つけますー

スクールソーシャルワーカーは、
学校で会えない子どもたちの家庭を
訪問することがあります。

訪問時は玄関先で雑談することが
ほとんどですが、何気ない会話や
言葉から、子どもの変化を知るこ
とができます。

子どもとの間に良好な関係を築く
ことができれば「学校は嫌じゃない
けど、ずっと教室にいるのはしん
どい」、「今は学校に行けない（行
かない）けど、〇〇はしてみたい」、
今は家でゆっくり過ごしたい」など、
保護者でも教員でもない第三者の
立場だからこそ聞ける話もあり、
その情報をもとにこれからどうす
るか、子どもや保護者と一緒に考
えていくことができます。



宮下夕希さん

外の風を
少し
取り入れる
イメージで
お気軽に
ご相談
ください。

ーこんな相談がありましたー

登校の時間になると
子どもが

「頭が痛い」

「お腹が痛い」

「学校に行きたくない」
と言います。

学校を休む日も増えてきました。
どうしたらよいでしょう。



古谷大志さん

家庭だけで
問題を
抱え込まないで
ください。

早い段階で学校の担任の先生や
スクールカウンセラー、スクールソー
シャルワーカーに相談しましょう。
町内の小学校を巡回している
ハートなんでも相談員や、地域の
子育て支援団体にも相談できます。
「学校に行きたくない」と言って
いる背景を理解して対応していく
ために、まずは一緒になって考え
てくれる人を見つけることが大切
です。

☎ 学校教育課 学校教育係
(962) 4820